

50<sup>th</sup>  
Anniversary

郡山市民食糧問題懇話会

1976 >> 2025



# 郡山市民食糧問題懇話会

～自分たちの食糧は自分たちで守ろう～

私たちは、「自分たちの食糧は自分たちで守ろう」を合言葉に、昭和51年、市内の経済団体・消費者団体など各界各層の有志によって設立されました。市民の皆様、食糧問題とそれを支える農業問題を正しく理解してもらい、市民全体で食糧・農業問題に取り組もうと活動を続けております。

設立から50年を経た現在、私たちの食と農を取り巻く環境は変化し、食料自給率の低下や農畜産物の価格低迷、過剰に供給された食品の廃棄問題、農業従事者の高齢化や後継者の不足による遊休農地の増加、東京電力福島第一原子力発電所事故に伴う農産物への風評に加え、世界情勢の変化による物価上昇等、厳しい状況が続いております。

このような中、当懇話会は、市民の皆様、食糧と農業の現状を正しく伝えるため、地元農畜産物などの生産現場を見学し、食品の加工体験を行う「農産加工研修」や、子どもたちに農業体験を通じて食糧と農業の大切さを学んでもらうため、学校農園にさつまいも苗を配布し、地元の農業委員の方々にご指導いただきながら定植する「学校農園奨励事業」、食糧や農業に関することを作品のテーマとした「食と農に関する写真・絵画コンクール」の開催などを通して、私たちの生命につながる安全安心な食文化を未来の子どもたちへ引き継いでいくため、幅広い啓発活動を展開しています。

これからも日頃の活動を通して、市民の皆様と一緒に自分たちの食糧・農業問題に取り組んで参ります。

## 設立50周年を迎えて

郡山市民食糧問題懇話会  
会長

### 滝田康雄

郡山市民食糧問題懇話会が創立50周年という大きな節目を迎えられましたことは、初代会長 若月定之助氏はじめ、歴代の会長やこれまで本会の活動を支えてこられた先達の皆様、そして現在も熱意をもって参加されている全ての会員の皆様のご尽力の賜物と、深い敬意と感謝の意を表します。

本会は、「自分たちの食糧は自分たちで守ろう」を合言葉に、市内の経済団体、農業団体、消費者団体等の

有志によって1976年に設立され、以来、農業政策や農業生産、流通・消費の問題に広く目を向けながら、地域に根ざした様々な活動を続けてまいりました。

食糧問題に関する市民への啓発を目的とした子どもたちへの食育活動として行っている「学校農園奨励事業」では、市内の小学校、幼稚園、保育施設等にさつまいもの苗を配布し、子どもたちが土に触れ、育て、収穫を体験することで、食べ物への敬意や農業の意義を学ぶ食育教育を実施してまいりました。

さらに、「食と農に関するコンクール」では、写真や絵画などを通じ多くの市民、とりわけ子どもたちが

日常の中で感じる食の風景や農業への思いを表現する場として定着し、食に対する感性と関心を育んできました。

また、本会の企画委員長でもある畑中料理研究所「農産加工体験」では消費者の皆様にも、地元の産地見学や梅干しづくりなどの農産加工体験を通じて、生産現場への理解を深めていただくとともに、食に対する意見交換をおこない地産地消の推進を図ったところであります。

これらの本会の事業については、募集定員を上回る応募等、毎回大変好評を得ており、本市の豊かな食文化の継承と、地域農業の大

切さを伝える役割の一端を担ってきたと思います。

私たちは今、地球規模での食料安全保障や気候変動による農業への影響など、複雑で多様な課題と向き合っています。こうした中にあってこそ、市民一人ひとりが主体的に考え、行動することが求められています。

今後も、郡山市民食糧問題懇話会は引き続き地域に根ざし、未来を見据えた活動を行ってまいりますので、御指導、御協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

# 事業内容

## 1 学校農園奨励事業

市内小学校、幼稚園、保育施設等へ「さつまいも苗」を無料配布し、農業体験を通して農業や食糧の大切さを学んでもらうことを目的に実施。

令和7年度 活動内容

- (1) 参加校数 129校 (小学校37校、幼稚園20園、保育施設68園、福祉施設4園)
- (2) 配布本数 9,278本 (栽培マニュアルも併せて配布)
- (3) さつまいも苗植付指導 令和7年5月21日(火) 熱海小学校



(参考 過去10年実績)

年度	参加校数	配布本数
H27	25校 (小学校13校、幼稚園7園、保育施設4園、福祉施設1園)	3,210本
H28	34校 (小学校18校、幼稚園9園、保育施設6園、福祉施設1園)	4,481本
H29	41校 (小学校23校、幼稚園9園、保育施設8園、福祉施設1園)	5,231本
H30	41校 (小学校20校、幼稚園9園、保育施設11園、福祉施設1園)	5,260本
R1	48校 (小学校22校、幼稚園13園、保育施設12園、福祉施設1園)	5,415本
R2	51校 (小学校26校、幼稚園10園、保育施設14園、福祉施設1園)	5,857本
R3	64校 (小学校26校、幼稚園12園、保育施設25園、福祉施設1園)	6,470本
R4	69校 (小学校31校、幼稚園12園、保育施設25園、福祉施設1園)	7,541本
R5	109校 (小学校35校、幼稚園16園、保育施設55園、福祉施設3園)	9,471本
R6	126校 (小学校35校、幼稚園19園、保育施設66園、福祉施設6園)	9,756本

## 2 農業生産団地研修会（農産加工体験）

郡山市民を対象に、食糧問題や農業に対する理解を深めていただくことを目的に開催。

昭和 55 年度から開催しており、市内の産地圃場や関係施設の見学を行っている。さらに平成 14 年度からは、畑中料理研究所の畑中成純さんを講師に迎え、農産加工体験として「そば打ち体験」や「干し柿づくり体験」を加えた。

近年では主に西田町の梅ロードにて梅の収穫体験を行った後に市内の農業関係施設の見学を行い、梅干しづくり体験を実施している。

### 令和 7 年度活動実績

- (1) 開催日時 令和 7 年 7 月 1 日（火） 9：00～15：00
- (2) 参加人数 30 人（応募多数のため、抽選により選出）
- (3) 実施内容
  - ・西田町 西慶梅園様にて梅の収穫体験
  - ・日和田町 JA カントリーエレベーターの施設見学
  - ・中央公民館にて梅干しづくり体験
  - ・参加者との意見交換



(参考 過去 10 年実績)

年度	実施日	内容	参加人数
H27	7月4日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・西田町 渡辺茂樹様の梅園にて梅の収穫体験</li> <li>・中田町 神山味噌醤油醸造店にて味噌醤油醸造施設見学</li> <li>・三穂田町 松井文宏様のきゅうり露地栽培見学</li> <li>・片平公民館にて梅干しづくり体験</li> </ul>	30名
	11月7日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大槻町 ハッピーファームにてなめこ生産現場見学</li> <li>・大槻町 酪王乳業株式会社工場見学</li> <li>・片平町 松本仁様の花卉生産ハウス見学</li> <li>・片平公民館にて干し柿づくり体験</li> </ul>	30名
H28	7月2日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日和田町 (有)アグリプロ八丁目にてしいたけ菌床栽培施設見学</li> <li>・西田町 渡辺茂樹様の梅園にて梅の収穫体験</li> <li>・田村公民館にて梅干しづくり体験</li> </ul>	30名
	10月29日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・田村町 折笠恵宥様の柿生産圃場見学</li> <li>・田村町 けふる農場の見学</li> <li>・田村町 鈴木農園にてなめこ生産施設見学</li> <li>・高瀬地域公民館にて干し柿づくり体験</li> </ul>	26名
H29	7月1日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・西田町 渡辺茂樹様の梅園にて梅の収穫体験</li> <li>・中田町 神山味噌醤油醸造店にて味噌醤油醸造施設見学</li> <li>・田村公民館にて梅干しづくり体験</li> </ul>	30名
	11月11日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・田村町 仁井田本家にて日本酒醸造施設見学</li> <li>・田村町 折笠恵宥様の柿生産圃場見学及び収穫体験</li> <li>・田村公民館にて干し柿づくり体験</li> </ul>	31名
H30	6月29日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・西田町 渡辺茂樹様の梅園にて梅の収穫体験</li> <li>・逢瀬町 郡山園芸振興センター施設見学</li> <li>・片平公民館にて梅干しづくり体験</li> </ul>	31名
	11月10日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安積町 笹の川酒造(株)にて日本酒醸造施設見学</li> <li>・田村町 折笠恵宥様の柿生産圃場見学及び収</li> </ul>	30名

		穫体験 ・郡山総合福祉センターにて干し柿づくり体験	
R1	6月27日	・西田町 渡辺茂樹様の梅園にて梅の収穫体験 ・日和田町 (有)アグリプロ八丁目にてしいたけ菌床栽培施設見学 ・郡山総合福祉センターにて梅干しづくり体験	29名
	11月15日	・田村町 鈴木農園にてなめこ生産施設見学 ・田村町 松浦国男様の柿生産圃場見学及び収穫体験 ・中田町 神山味噌醤油醸造店にて味噌醤油醸造施設見学 ・郡山総合福祉センターにて干し柿づくり体験	30名
R2 年度及び R3 年度は新型コロナウイルスの影響により中止。 ※ R3 年度は「梅干しづくり」の動画制作を行い、YouTube に掲載。			
R4	7月4日	・西田町 渡辺茂樹様及び西慶梅園の梅園にて梅の収穫体験 ・中田町 神山味噌醤油醸造店にて味噌醤油醸造施設見学 ・中央公民館にて梅干しづくり体験	28名
R5	7月3日	・西田町 渡辺茂樹様及び西慶梅園の梅園にて梅の収穫体験 ・日和田町 JA カントリーエレベーターの施設見学 ・中央公民館にて梅干しづくり体験	30名
R6	6月26日	・西田町 渡辺茂樹様及び西慶梅園の梅園にて梅の収穫体験 ・日和田町 JA カントリーエレベーターの施設見学 ・中央公民館にて梅干しづくり体験	30名



梅干しづくりの YouTube 動画はこちら！  
ぜひご覧ください

### 3 食と農に関する写真・絵画コンクール

生命の源である「食」と「農」についての意識啓発を図ることを目的に開催。  
優秀な作品については表彰し、食糧問題の啓発活動等に活用する。

#### 令和7年度活動実績

- (1) 作品募集期間 令和7年9月1日～令和7年11月14日
- (2) 応募作品数  
ア 写真の部…338点  
イ 絵画の部…69点
- (3) 受賞作品数  
ア 写真の部…9点  
イ 絵画の部…7点
- (4) 作品展示期間 令和8年2月13日～令和8年2月20日
- (5) 作品展示場所 郡山市民ギャラリー（本庁舎1階）



(参考 過去 10 年実績)

年度	写真	絵画	川柳
H27	105 点	236 点	1,899 点
H28	128 点	323 点	1,477 点
H29	127 点	269 点	924 点
H30	115 点	208 点	781 点
R1	144 点	176 点	604 点
R2	134 点	114 点	71 点
R3	162 点	247 点	576 点
R4	210 点	190 点	189 点
R5	311 点	71 点	-
R6	339 点	160 点	-

#### 4 その他事業

郡山市の食と農業の発展に資すると判断した各種イベント等の後援・共催

## 郡山市民食糧問題懇話会 50 年のあゆみ

《昭和》

- 51 年 2月 郡山市民食糧問題懇話会設立  
第 1 回食糧問題を考える市民大集会開催  
(昭和 52 年 6 月・第 2 回、昭和 53 年 1 1 月・第 3 回開催)
- 51 年 4月 「広報こおりやま」に食糧問題シリーズ掲載 (全 9 回)
- 52 年 6月 父母と土に親しむ学童農園開設 (～昭和 53 年)
- 10 月 父母と土に親しむ学童農園収穫祭 (～昭和 53 年)
- 11 月 学童農園絵画・作文コンクール開催 (～昭和 53 年)
- 12 月 父母と土に親しむ学童農園展開催
- 54 年 10 月 明日の農業を考える食糧・農業問題懇談会開催
- 55 年 2月 学校農園実施小学校へ農作業具提供 (～昭和 56 年)
- 5 月 学校農園実施小学校等へさつまいも苗の無料配布 (～現在に至る)
- 10 月 第 7 回みんなの消費生活展出展  
(～昭和 56 年・第 8 回、昭和 57 年・第 9 回、平成 3 年・第 18 回  
～平成 7 年・第 22 回、平成 9 年・第 24 回～平成 14 年・第 29 回  
出展)
- 56 年 3月 生産者・流通関係・消費者の懇談会開催  
第 1 回農業生産団地研修会開催 (～現在に至る)
- 5 月 「食生活革命と農業革命を考える」講演と懇談の集い開催
- 8 月 第 2 回農業生産団地研修会開催
- 57 年 9 月 第 3 回農業生産団地研修会 (A コース 熱海町・逢瀬町<梨収穫体験・鯉の養殖状況見学>、B コース 田村町<キュウリの収穫体験・鯉の養殖状況見学>、C コース逢瀬町・湖南町<布引大根収穫体験・鯉の養殖状況見学>) 開催
- 10 月 希望の持てる農業を皆で築こう懇談会開催
- 58 年 1 月 会報「市民と食糧」創刊号発行 (～平成 19 年)
- 3 月 三者 (生産者・流通関係者・消費者) 懇談会開催
- 9 月 第 4 回農業生産団地研修会開催 (布引大根・梨収穫体験)
- 59 年 9 月 第 1 回食糧を考える郡山フォーラム開催  
(昭和 60 年 9 月・第 2 回開催)
- 11 月 第 5 回農業生産団地研修会開催 (シクラメンの生産内容学習、しいたけ・りんご収穫体験)
- 60 年 10 月 第 6 回農業生産団地研修会開催 (稲刈り体験、梨収穫体験)
- 61 年 5 月 「学校農園と食糧問題について」懇談会開催

- 10月 第7回農業生産団地研修会開催（バイオテクノロジー水耕栽培の学習、ぶどう収穫体験）
- 62年 4月 「学校農園のてびき」発行
- 10月 第8回農業生産団地研修会開催（布引大根収穫体験）
- 63年 3月 第4回農業委員会情報誌コンクール  
福島県農業会議会長賞 農業委員会関係機関紙の部 最優秀賞受賞  
（平成2年・第6回、平成4年・第8回～平成7年・第11回同受賞  
平成4年・第8回 同受賞及び全国農業会議会長賞受賞）
- 10月 第9回農業生産団地研修会開催（肉用牛飼育農家への見学、ぶどう収穫体験）
- 12月 「食糧・農業を考えるシンポジウム」開催  
（平成元年12月、平成2年10月開催）
- 《平成》
- 元年 8月 消費者読本「わがまち郡山」発行
- 10月 第10回農業生産団地研修会開催（ミニシクラメン栽培農家見学、たばこ乾燥施設見学）
- 11月 学校農園感想文コンクール開催
- 2年 4月 学校農園運営奨励金贈呈（～平成7年）
- 10月 第11回農業生産団地研修会開催（しいたけ栽培施設見学、酪王牛乳郡山工場見学）
- 11月 「食料に関する」作文コンクール開催（～平成8年）
- 3年 2月 「食料に関する」作文コンクール表彰式開催（～平成6年）
- 10月 食と農を考える懇談会開催  
第12回農業生産団地研修会開催（石筴平飼養鶏組合見学、湖南そば生産内容研修）
- 11月 郡山市民食糧問題懇話会設立15周年記念「食と農を考える座談会」開催
- 4年 3月 平成3年度「食料に関する」作文集発行  
（平成5年3月・4年度、平成6年3月・5年度発行）
- 10月 食と農シンポジウム開催（～平成8年）  
第13回農業生産団地研修会開催（稲収穫乾燥調整作業学習、りんご生産内容研修）
- 11月 食糧・農業を語る集い開催
- 5年 10月 緊急座談会「冷害と市民生活」開催  
第14回農業生産団地研修会開催（稲刈り・りんご収穫体験）
- 6年 6月 「米と日本農業を守るフォーラム」開催

- 10月 市制施行 70 周年記念事業郡山市農業まつり参加  
「農業に関する」写真コンクール開催（～平成 8 年）  
第 15 回農業生産団地研修会開催（栗収穫体験、稲刈り体験）
- 7年 1月 「農業・食料に関する」写真・作文コンクール表彰式開催（～平成 14 年）
- 3月 福島県産米の将来と安全性を考える講演会開催  
平成 6 年度「農業・食料に関する」写真・作文集発行
- 6月 うつくしま・ふくしま食と農フォーラム開催
- 10月 市民ふれあいフェスティバル郡山の農業・観光物産展参加  
（～平成 8 年、平成 12 年～平成 26 年）  
第 16 回農業生産団地研修会開催（りんご収穫体験）
- 11月 郡山市民食糧問題懇話会設立 20 周年記念座談会開催
- 8年 2月 郡山市民食糧問題懇話会設立 20 周年記念式典・講演・パーティー開催  
郡山市民食糧問題懇話会設立 20 周年記念誌発行
- 7月 「21 世紀の食と農フォーラム」開催（平成 9 年 7 月開催）
- 10月 第 17 回農業生産団地研修会開催（トルコギキョウ・いちご・しいたけ栽培現場見学、花豆・じゅんさい加工施設見学）
- 11月 「味宿場 郡山」開宿祭及び郡山の特産品を食べる会開催
- 9年 1月 「ウインターフェスタ IN KORIYAMA」参加  
（～平成 11 年、平成 14 年～現在に至る）
- 3月 「農業・農村活性化フォーラム」開催
- 10月 「農業・食料に関する」写真・作文コンクールの開催（～平成 13 年）  
第 1 回食の連絡会開催  
第 18 回農業生産団地研修会開催（施設野菜・花卉・しいたけ栽培見学）
- 11月 「食と農フォーラム」開催
- 10年 5月 「食と農を考えるフォーラム」参加（～平成 14 年）
- 10月 第 19 回農業生産団地研修会開催（鯉養殖場見学、りんご栽培現場見学）
- 11年 11月 第 20 回農業生産団地研修会開催（野菜・りんご・しいたけ栽培現場見学）
- 12年 9月 第 21 回農業生産団地研修会開催（豆腐づくり見学、大豆生産団地見学）
- 13年 10月 第 22 回農業生産団地研修会開催（柿・キャベツ・りんご栽培現場見

- 学)
- 14年 2月 「農業・食料に関する」写真・作文入賞作品市役所展示室にて展示
  - 7月 第23回農業生産団地研修会開催（梅干しづくり体験）
  - 9月 「食と農」に関する写真・作文・川柳コンクールの開催（～令和4年）
  - 11月 第24回農業生産団地研修会開催（干し柿づくり体験）
  - 12月 第25回農業生産団地研修会開催（凍み豆腐づくり体験）
  - 15年 2月 「食と農」に関する写真・作文・川柳コンクール表彰式開催（～平成30年）
  - 7月 第26回農業生産団地研修会開催（梅干しづくり体験）
  - 8月 第4回「美味しいはなし」作文コンテスト共催
  - 9月 食と農に関する写真・川柳コンクール開催
  - 11月 第27回農業生産団地研修会開催（干し柿づくり体験）
  - 16年 7月 第28回農業生産団地研修会開催（枝豆生産現場見学、合鴨放し飼い水田見学、梅干しづくり体験）
  - 第29回農業生産団地研修会開催（日本酒造り見学、しいたけ収穫体験、干し柿づくり体験）
  - 17年 2月 食と農に関する写真・川柳コンクール表彰式開催
  - 7月 第30回農業生産団地研修会開催（なめこ生産現場見学、合鴨放し飼い水田見学、梅干しづくり体験）
  - 11月 第31回農業生産団地研修会開催（甘酒づくり見学、干し柿づくり体験）
  - 18年 2月 郡山市民食糧問題懇話会設立30周年記念式典・パーティー開催  
郡山市民食糧問題懇話会設立30周年記念誌発行
  - 7月 第32回農業生産団地研修会開催（野菜生産現場見学、梅干しづくり体験）
  - 11月 第33回農業生産団地研修会開催（ブランドキャベツ「冬甘菜」生産現場見学、鶏舎施設見学、干し柿づくり体験）
  - 19年 7月 第34回農業生産団地研修会開催（しいたけ菌床栽培見学、トルコ桔梗生産現場見学、梅干しづくり体験）
  - 11月 第35回農業生産団地研修会開催（日本酒造り見学、曲がりねぎ生産現場見学、干し柿づくり体験）
  - 20年 5月 学校農園奨励さつまいも苗贈呈式開催（小山田小学校）
  - 7月 第36回農業生産団地研修会開催（バラ・アスパラ生産現場見学、ペグマタイト岩脈見学、梅干しづくり体験）
  - 9月 第37回農業生産団地研修会開催（布引大根収穫体験、調理実習）

- 11月 第38回農業生産団地研修会開催（花卉生産現場見学、干し柿づくり体験）
- 21年 5月 学校農園奨励事業さつまいも苗贈呈式開催（開成小学校）
- 6月 第10回「美味しいはなし」作文コンテスト共催
- 7月 第39回農業生産団地研修会開催（トマト栽培施設見学、醤油醸造施設見学、梅干しづくり体験）
- 第40回農業生産団地研修会開催（日本酒醸造施設見学、ペグマタイト岩脈見学、梅干しづくり体験）
- 10月 第15回市民ふれあいフェスティバル「郡山の農業・観光物産展」へ参加（～平成26年）
- 11月 第41回農業生産団地研修会開催（冬野菜生産現場見学、日本酒醸造施設見学、干し柿づくり体験）
- 22年 2月 食と農に関する写真・川柳・絵画コンクール入賞作品展示（～平成27年、令和4年～現在に至る）
- 6月 学校農園奨励事業さつまいも苗贈呈式開催（ザベリオ学園）
- 7月 第42回農業生産団地研修会開催（なめこ生産現場見学、漢方米生産現場見学、梅干しづくり体験）
- 第43回農業生産団地研修会開催（郡山ブランド野菜生産現場見学、梅干しづくり体験）
- 11月 第44回農業生産団地研修会開催（バラ園見学、干し柿づくり体験）
- 23年 7月 第45回農業生産団地研修会開催（しいたけ菌床施設見学、バラ園見学、梅干しづくり体験）
- 8月 第46回農業生産団地研修会開催（布引大根畑見学、そば打ち体験）
- 11月 第47回農業生産団地研修会開催（なめこ菌床施設見学、味噌醤油製造施設見学、干し柿づくり体験）
- 24年 7月 第48回農業生産団地研修会開催（酪王乳業施設見学、郡山ブランド野菜生産現場見学、梅干しづくり体験）
- 9月 第49回農業生産団地研修会開催（布引大根収穫体験、湖南の高原野菜料理講習会）
- 第18回市民ふれあいフェスティバル「郡山の農業・観光物産展」へ参加
- 11月 第50回農業生産団地研修会開催（米の放射性物質検査施設見学、バラ園見学、干し柿づくり体験）
- 25年 7月 第51回農業生産団地研修会開催（高柴デコ屋敷見学、日本酒醸造施設見学、梅干しづくり体験）
- 11月 第52回農業生産団地研修会開催（米の放射性物質検査施設見学、日

		本酒醸造施設見学、なめこ生産現場見学、干し柿づくり体験) 親子で作付け・収穫体験研修会（収穫体験研修会）
26年	6月	学校農園奨励事業さつまいも苗贈呈式（郡山市緑豊園）開催
	7月	第53回農業生産団地研修会開催（バラ園見学、アスパラガス生産現場見学、梅干しづくり体験）
	11月	第54回農業生産団地研修会開催（日本酒醸造施設見学、なめこ生産現場見学、干し柿づくり体験）
27年	5月	学校農園奨励事業さつまいも苗贈呈式開催（田母神小学校）
	7月	第55回農業生産団地研修会開催（味噌醤油醸造施設見学、きゅうり露地栽培見学、梅干しづくり体験）
	11月	第56回農業生産団地研修会開催（なめこ生産現場見学、酪王乳業工場見学、花卉生産ハウス見学、干し柿づくり体験）
28年	6月	学校農園奨励事業さつまいも苗贈呈式開催（御代田小学校）
	7月	第57回農業生産団地研修会開催（しいたけ菌床施設見学、梅干しづくり体験）
	10月	第58回農業生産団地研修会開催（なめこ生産現場見学、干し柿づくり体験）
29年	5月	学校農園奨励事業さつまいも苗贈呈式開催（赤木小学校）
	7月	第59回農業生産団地研修会開催（味噌醤油醸造施設見学、梅干しづくり体験）
	11月	第60回農業生産団地研修会開催（日本酒醸造施設見学、干し柿づくり体験）
30年	6月	学校農園奨励事業さつまいも苗贈呈式開催（宮城小学校）
		第61回農業生産団地研修会開催（郡山園芸振興センター見学、梅干しづくり体験）
	11月	第62回農業生産団地研修会開催（日本酒醸造施設見学、干し柿づくり体験）
		《令和》
元年	5月	学校農園奨励事業さつまいも苗贈呈式開催（行徳小学校）
	7月	第63回農業生産団地研修会開催（しいたけ菌床施設見学、梅干しづくり体験）
	11月	第64回農業生産団地研修会開催（なめこ生産現場見学、味噌醤油醸造施設見学、干し柿づくり体験）
3年	7月	農業生産団地研修会「梅干しづくり体験」動画を作成し、YouTubeへ掲載
4年	7月	第65回農産加工体験「梅干しづくり体験」開催（農業生産団地研修

会から農産加工体験に名称を変更) (味噌醤油醸造施設見学、梅干しづくり体験)

- |    |     |  |
|----|-----|--|
| 5年 | 5月  | 学校農園奨励事業さつまいも苗植付指導会開催(朝日が丘小学校)               |
|    | 7月  | 第66回農産加工体験開催(米貯蔵施設見学、梅干しづくり体験)               |
| 6年 | 5月  | 学校農園奨励事業さつまいも苗植付指導会開催(熱海小学校)                 |
|    | 6月  | 第67回農産加工体験開催(米貯蔵施設見学、梅干しづくり体験)               |
|    | 10月 | 学校農園奨励事業(特別編)「わくわく芋ほりほくほく焼き芋 収穫祭」開催(富久山西幼稚園) |
| 7年 | 5月  | 学校農園奨励事業さつまいも苗植付指導会開催(熱海小学校)                 |
|    | 7月  | 第68回農産加工体験開催(米貯蔵施設見学、梅干しづくり体験)               |

## 郡山市民食糧問題懇話会会則

### (名称・事務所)

第1条 本会は、郡山市民食糧問題懇話会と称し、事務所を郡山市農業委員会内に置く。

### (目的・事業)

第2条 本会は、次の事業を行うことを目的とする。

- (1) 食糧問題に関する市民全体の共通理解を促進する事業。
- (2) 農政、農業生産、流通及び消費についての啓発、研究に関する事業。
- (3) 食生活の向上、合理化に関する事業。
- (4) 上記に附帯する一切の事業。

### (本会の構成)

第3条 本会の目的に賛同する個人、団体の代表者等並びに学識経験者をもって構成する。

### (会議・運営)

第4条 本会の会議は、総会及び役員会、並びに企画委員会とする。

- 2 総会は毎年1回開催するほか、必要な時に臨時総会を開く。
- 3 役員会は随時開催する。なお、役員会にかえて常任理事会を置くことができる。
- 4 企画委員会は必要に応じて開催する。

### (役員)

第5条 本会に次の役員を置く。

会長 1名 会長代行 1名(必要に応じて置く) 副会長 若干名  
常任理事 若干名(内若干名を企画委員とする)

理事 若干名(内若干名を企画委員とする) 監事 2名

- 2 役員は総会で選任する。
- 3 企画委員は常任理事及び理事のなかから互選する。
- 4 役員の任期は2年とし、再任を妨げない。

### (顧問・参与)

第6条 本会に顧問を置くことができる。顧問は総会において推薦する。

2 本会に参与を置き、会長が委嘱する。参与は会議に出席して意見を述べることができる。

### (事務局)

第7条 本会に事務局をもうけ、事務局長1名、事務局員若干名を置く。

- 2 事務局長及び事務局員は、会長がこれを委嘱する。

### (経費)

第8条 本会の経費は、会費、その他の収入をもってあてる。

- 2 事業を伴う参加経費として、必要に応じ臨時会費を徴収することができる。

3 会長は、予算の流用を専決することができる。

(事業・会計年度)

第9条 本会の事業及び会計年度は、毎年4月1日から3月31日までとする。

(雑則)

第10条 この会則に定めのない事項は、役員会で定める。

附則 この会則は、昭和51年2月6日から施行する。

附則 この会則は、昭和52年6月25日から施行する。

附則 この会則は、昭和58年6月16日から施行する。

附則 この会則は、昭和60年5月23日から施行する。

附則 この会則は、昭和63年5月31日から施行する。

附則 この会則は、平成8年7月4日から施行する。

## 郡山市民食糧問題懇話会会員名簿

(役員)

役職名	氏名	職名	企画委員
1 会長	滝田 康雄	郡山商工会議所会頭	
2 副会長 (会長代行)	阿部 吉作	株式会社郡山大新青果代表取締役社長	委員
3 副会長	佐久間 俊一	郡山市農業委員会会長	
4 副会長	板橋 誠	郡山市農商工部長	
5 常任理事	福内 浩明	郡山商工会議所専務理事	
6 常任理事	山田 賢一	福島さくら農業協同組合常務理事	
7 常任理事	畑中 成純	畑中料理研究所所長	委員長
8 常任理事	小林 裕子	郡山食品工業団地協同組合理事長	
9 常任理事	濱津 洋一	郡山市農業委員会会長職務代理者	委員
10 常任理事	山口 哲蔵	笹の川酒造株式会社代表取締役	委員
11 理事	永山 忍	郡山トラックセンター事業協同組合理事長	
12 理事	仁井田穂彦	有限会社仁井田本家代表取締役社長	
13 理事	後藤 秋夫	郡山市農地利用最適化推進委員会委員長	
14 理事	鈴木 光一	郡山市農地利用最適化推進委員・伊東種田店代表	委員
15 理事	藤田 浩志	郡山農業青年会議所会長	委員
16 理事	安田 潤一	有限会社ハッピーファーム代表取締役	委員
17 理事	濱尾 文博	郡山市農業委員・濱尾バラ園代表	委員
18 監事	橋本 裕	郡山市PTA連合会会長	
19 監事	本田 香織	郡山市農地利用最適化推進委員会議副委員長	

(会員)

令和7年4月1日 現在

	氏名	職名	企画委員
20	先崎 孝太郎	郡山市農業委員会委員	
21	古川 弘作	郡山市農業委員会委員	
22	安藤 嘉行	郡山市農業委員会委員	
23	鈴木 雄一	郡山市農業委員会委員	
24	小林 正一郎	郡山市農業委員会委員	
25	渡邊 清助	郡山市農業委員会委員	
26	松川 延安	郡山市農業委員会委員	
27	北島 繁和	郡山市農業委員会委員	
28	中尾 一明	郡山市農業委員会委員	
29	吉田 直衛	郡山市農業委員会委員	
30	池上 慎一郎	郡山市農業委員会委員	
31	須永 静夫	郡山市農業委員会委員	
32	高野 和介	郡山市農業委員会委員	
33	藤田 稔	郡山市農業委員会委員	
34	石井 源信	郡山市農業委員会委員	
35	伊藤 城治	郡山市農業委員会委員	
36	伊藤 博文	郡山市農業委員会委員	
37	池上 瞬	郡山市農地利用最適化推進委員	
38	七海 幸治	郡山市農地利用最適化推進委員	
39	酒井 善栄	郡山市農地利用最適化推進委員	
40	橋本 寿晴	郡山市農地利用最適化推進委員	
41	遠藤 喜敬	郡山市農地利用最適化推進委員	
42	中村 直巳	郡山市農地利用最適化推進委員	
43	影山 広幸	郡山市農地利用最適化推進委員	
44	鈴木 敦博	郡山市農地利用最適化推進委員	
45	入部 陽一	郡山市農地利用最適化推進委員	
46	中田 孝則	郡山市農地利用最適化推進委員	
47	桑名 佐奈恵	郡山市農地利用最適化推進委員	
48	齋藤 幸江	郡山市農地利用最適化推進委員	
49	今泉 豊作	郡山市農地利用最適化推進委員	
50	石堂 政次	郡山市農地利用最適化推進委員	
51	遠藤 幸浩	郡山市農地利用最適化推進委員	
52	柏原 秀雄	郡山市農地利用最適化推進委員	
53	熊田 周一	郡山市農地利用最適化推進委員	
54	滝田 一好	郡山市農地利用最適化推進委員	